

昭和28年度国民所得報告



昭和29年11月

經濟審議庁

国民所得部

は し が き

1. この報告は、昭和28年度における国民所得と国民経済計算の結果を、前年度と比較して示したものである。

さきに「昭和28暦年国民所得報告」(29年6月18日)として経済審議庁から発表された昭和28暦年の計数は、昭和29年4月頃までの月次ないし四半期別統計によつたため、暫定的なものであつたが、今回、昭和29年10月までに入手し得た年次統計等に基づいて、年度として推計するとともに、前記暦年の計数にも所要の修正を加えた。なお、概念や推計方法の統一の必要から、昭和27暦年及び27年度についても若干の修正が加えられたので、これらの計数をもあわせて掲げた。

2. 今回の推計に際し、国民所得統計の国際比較をより一層容易にするためと、基礎統計資料もかなり整備されてきたので、概念や用語について若干あらためたほか、信頼度の向上を図るため一部のものについての推計方法もあらためた面もあるが、これらの点については第三推計方法の項で説明することとした。

3. この報告では、第一に概観として、まず28年度に到達した国民所得の水準を評価し、ついで国民所得の循環をたどつてその構成を分析し、さらに国民経済計算の体系に基づいて国民所得と支出の構造をあきらかにすることによつて、28年度の経済活動を要約した。第二に統計諸表として、国民所得の各系列についての計数を、それぞれ27暦年、27年度、28暦年、28年度について対比して掲げ、第三にそれらの推計方法を具体的に示した。

昭和29年11月26日

経 済 審 議 庁

目 次

は し が き	
第一 概 観	4
第二 統計諸表	12
第一表 産業別国民所得	12
第二表 分配国民所得	14
第三表 国民総支出	16
第四表 国民所得と支出	18
第五表 個人所得とその処分	20
第六表 政府収支	22
第七表 海外収支	24
第八表 総貯蓄と総資本形成	26
附 表	
1 勤 労 所 得	28
2 個人業主所得	32
3 個人賃貸料所得	36
4 個人利子所得	36
5 法 人 所 得	38
6 官公事業剰余等	38
7 政府と消費者の負債利子	40
8 振 替 所 得	40
9 資本減耗引当	42
10 個人消費支出	42
11 国内民間総資本形成	44
12 海 外 収 支	46
13 政府の財貨とサービス購入	48

14 政府の資本形成	50
15 産業別国内国民所得(要素費用別)	52
参考表	
第一表 実質国民所得	56
第二表 デフレーター	57
第三表 個人消費支出推計明細表(人的方法のみによる)	58
第四表 実質個人消費支出	60
第三 推計方法	61
一 国民総生産費	62
(1) 分配国民所得	62
(2) 調整項目	73
二 国民総支出	74
(1) 個人消費支出	74
(2) 国内民間総資本形成	77
(3) 経常海外余剰及び国際収支差	79
(4) 政府の財貨とサービス購入	80
(参考) 政府の資本形成について	84
三 政府収入等	86
附 27年度推計の改訂について	90

第一概観中における統計図表 目次

第一図 実質国民所得の戦前対比	4
第二図 国民所得の産業別構成	4
第三図 分配国民所得の構成	5
第四図 個人所得とその処分	6
第五図 国民総支出の構成	7
第一表 昭和27、28年国民所得と国民経済計算一覧表	8
第二表 昭和27、28年産業別国民所得と個人所得との関連	10

凡 例

1 本書の統計諸表の記号はつぎによつた。

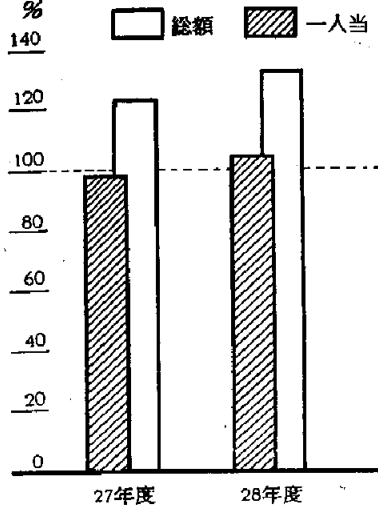
.....	不 明
—	皆 無
0	単位未満
△	負 数

2 統計諸表で、内訳が合計と一致しない場合があるのは、四捨五入の関係による。

第一概観

1. 昭和28年度の国民所得は、総額5兆9,649億円であつて、前年度の5兆1,954億円に対し、14.8%の増加を示した。

第一図 実質国民所得の戦前対比
(昭和9~11年=100)

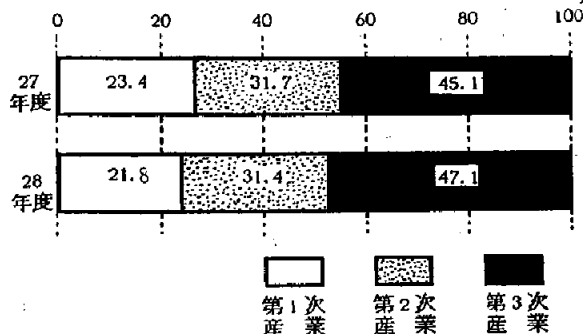


これを国民1人当たりについてみると、68,582円となり、前年度に対するこの増加は、総額のそれには及ばないが、13.3%であつた。

なお、右の金額には物価の値上りによる増加もおり込まれているから、その増加分をとり除いて得た実質額でみると、第一図に示すとおり戦前(昭和9~11年平均)に対し、1人当たりで、105.7%となる。

2. いま、国民所得の循環をたどつて、その特徴をみれば、次のとおりである。

第二図 国民所得の産業別構成



(注) 構成比の合計と100との差は海外よりの純所得

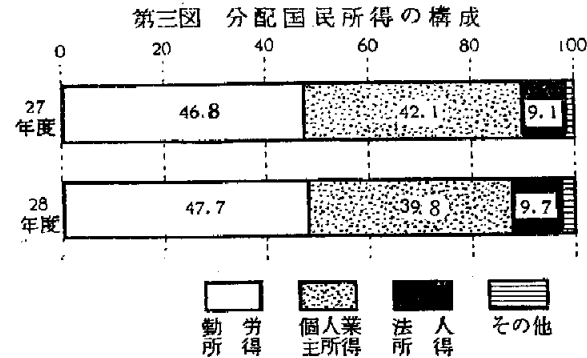
(1) 産業別国民所得
農林業、水産業等の第一次産業部門は、農業の凶作を反映して、その前年度に対する増加は6.8% (農業のみでは1.4%) となつたのに対し、鉱工業、建設業等の第二次産業部門は、特に製造業

の生産活動の上昇などを反映して、その対前年度増加率は13.7%を示した。さらに卸小売業、サービス業等の第三次産業部門は、前年度に比して20.1%と第一次、第二次部門よりも大きな増加をみせた。

このような各産業部門における附加価値の増加傾向に対応して、その構成は第二図にみるように、第一次部門の比重が前年度の23.4%から21.8%に下つたのに対して、第二次部門はほとんど保合で31.4%になつたが、第三次部門の割合は前年度よりやや増大して47.1%となつた。

(2) 分配国民所得

勤労所得が依然として伸びつづけ、前年度に対して17%の増加を示した



のに対し、個人業主所得は若干伸び悩んで、前年度に対し8.6%の増加にとどまつた。なお、法人所得が28年度では大巾に増加して、前年度比22.1%増を記録した

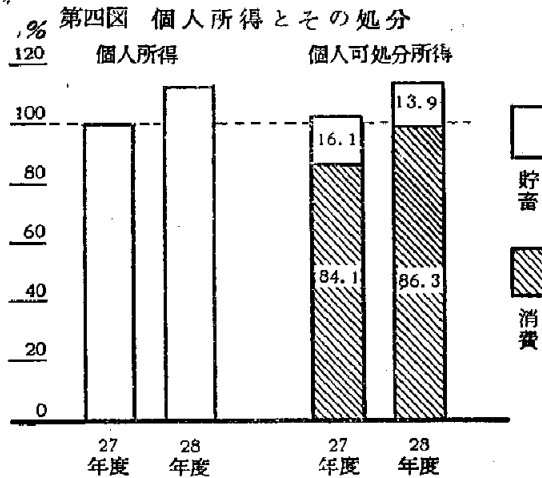
ことは注目に値する。すなわち、法人所得の対前年度増加率は勤労所得や個人業主所得のそれ以上であつた。

次にその構成をみると、第三図のとおりであつて、勤労所得の比重が前年度の46.8%に比し47.7%に増加し、また法人所得も9.1%から9.7%へと大きくなつたのに対し、個人業主所得は逆に42.1%から39.8%へと減退した。

(3) 個人所得とその処分

個人所得は、27年度の4兆8,387億円から28年度の5兆5,078億円へと13.8%増加したが、これは国民所得の増加率より若干下廻つている。このことは、法人所得の伸びが大きかつたのに対し、個人所得の構成要素となる個人業主所得があまり増加しなかつたためである。

いま、その処分面をみると、第四図のとおりであつて、まず個人税は、前年度に比して7.3%増にとどまつたので、個人所得から個人税を控除し



(注) 構成比の合計と100との差は、海外への純送金

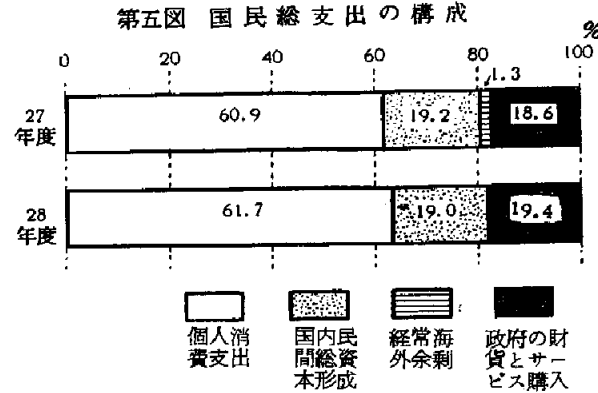
た個人可処分所得では、約14.4%と個人所得以上の増加を示した。ところが一方、個人消費支出は、前年度に比し17.3%とかなりの増加を示したので、個人可処分所得に対する個人貯蓄の比率は、前年度の約16%から約14%へとわずかながら低下を示した。これは特に農業などの個人企業の所得がふるわなかつたことに起因していると思われる。

(4) 国民総支出

この動きを見ると、まず、個人消費支出は前述のように17.3%も増大し、また政府の財貨とサービス購入も前年度に対し20.6%の増加をみせた。さらに、国内民間総資本形成も約15%の増加率を示した。このようにして、個人消費支出、政府の財貨とサービス購入及び国内民間総資本形成のいずれもかなり増加を示したので、それらの国民総支出に対する構成比もおおむね増加し、これら三者の総支出に対する比重は前年度の98.7%から100.1%へと増加した。このことに対応し経常海外余剰(海外に対する財貨サービスや所得の受払差額)の総支出に対する割合は前年度の1.3%から逆に赤字の0.1%となり、絶対額は前年度の黒字から赤字に転じた。(第五図参照)

3. 要するに、国民所得からみた昭和28年度経済の特徴は、前年度に引き続いて、農業や商工業などの個人企業以外の企業や個人、政府などのいずれの部

門も、消費あるいは投資を相当ふやし、また凶作による食糧輸入の増加もあつたので、輸入の増大をまねき、国際収支が大巾な赤字を記録するに至つた



ら特徴づけてみると次のとおりである。すなわち、分配国民所得では、おおむね各構成項目とも対前年増加率において年度対比が暦年対比より減少し、従つてその総額でも同様の傾向をみせている。

これは支出面で見ると、政府の財貨とサービス購入を除けば、消費や投資のいずれの項目も対暦年増加率にくらべて対年度増加率の方がにぶつている。この場合、特に国内民間総資本形成の内訳で見ると、生産者耐久施設の年度対比の伸びがおち、在庫では逆に年度対比の方が大きくなつている点が注目される。

第一表 昭和27.28年(暦年及び年度)

整理 番号	年次 項目	昭和9~ 11年 A	昭和27年		昭和28年	
			B 暦年	C 年度	D 暦年	E 年度
1	分配国民所得	14.4	5,027.2	5,195.4	5,852.2	5,964.9
	勤労所得	5.6	2,317.2	2,431.7	2,793.7	2,844.7
	個人業主所得	4.5	2,164.2	2,186.0	2,323.1	2,374.6
	個人賃貸料所得	1.3	44.9	48.5	62.0	65.4
	個人利子所得	1.3	73.5	80.0	101.7	109.3
	法人所得	1.3	438.6	473.0	586.6	577.3
	官公事業剰余等	0.4	42.9	35.9	59.9	73.2
	海外よりの純所得	0	△ 8.1	△ 11.0	△ 17.0	△ 19.1
	(控除)政府と消費者 の負債利子	-	46.0	48.7	57.8	60.5
2	調整項目	2.6	941.5	950.9	1,091.6	1,124.1
	(加算)間接事業税	1.4	613.7	626.6	689.9	681.7
	(控除)補助金	0	40.9	50.7	52.1	41.6
	(加算)資本減耗引当	1.2	368.7	375.0	453.8	484.0
3	誤差と脱漏	△ 0.3	△ 18.0	36.0	△ 39.8	67.2
4	合計(国民総生産費)	16.7	5,950.7	6,182.3	6,904.0	7,156.2
5	個人消費支出	11.0	3,587.3	3,762.9	4,291.4	4,415.1
6	国内民間総資本形成	2.6	1,135.1	1,187.0	1,336.4	1,361.5
	個人住宅	0.2	73.6	75.9	98.0	102.6
	生産者耐久施設	1.7	667.5	726.3	822.0	822.3
	在庫品増加	0.7	394.0	384.8	416.4	436.6
7	経常海外余剰	0	133.8	79.5	14.2	△ 11.6
8	政府の財貨とサービス 購入	3.1	1,094.5	1,152.9	1,262.0	1,391.2
	中 央	1.9	488.9	519.3	618.9	680.2
	地 方	1.2	605.6	633.6	643.1	711.0
9	合計(国民総支出)	16.7	5,950.7	6,182.3	6,904.0	7,156.2

国民所得と国民経済計算一覧表

(単位 10億円)

構 成 比					対 前 年 比	
A	B	C	D	E	D/B	E/C
86.2 (100.0)	84.5 (100.0)	84.0 (100.0)	84.8 (100.0)	83.4 (100.0)	116.4	114.8
(38.9)	(46.1)	(46.8)	(47.8)	(47.7)	120.6	117.0
(31.3)	(43.0)	(42.1)	(39.7)	(39.8)	107.3	108.6
(9.0)	(0.9)	(0.9)	(1.1)	(1.1)	138.1	134.8
(9.0)	(1.5)	(1.5)	(1.7)	(1.8)	138.4	136.6
(9.0)	(8.7)	(9.1)	(10.0)	(9.7)	133.7	122.1
(2.8)	(0.9)	(0.7)	(1.0)	(1.2)	139.6	203.9
(0)	(△0.2)	(△0.2)	(△0.3)	(△0.3)	-	-
(-)	(0.9)	(0.9)	(1.0)	(1.0)	125.7	124.2
15.6	15.8	15.4	15.8	15.7	115.9	118.2
8.4	10.3	10.1	10.0	9.5	112.4	108.7
0	0.7	0.8	0.8	0.6	127.4	82.1
7.2	6.2	6.1	6.6	6.8	123.1	129.1
△ 1.8	△ 0.3	0.6	△ 0.6	0.9	-	-
100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	116.0	115.8
65.9	60.3	60.9	62.2	61.7	119.6	117.3
15.6 (100.0)	19.1 (100.0)	19.2 (100.0)	19.3 (100.0)	19.0 (100.0)	117.7	114.7
(7.7)	(6.5)	(6.4)	(7.3)	(7.5)	133.1	135.2
(65.4)	(58.8)	(61.2)	(61.5)	(60.4)	123.1	113.2
(26.9)	(34.7)	(32.4)	(31.2)	(32.1)	105.7	113.5
0	2.2	1.3	0.2	△ 0.1	-	-
18.5 (100.0)	18.4 (100.0)	18.6 (100.0)	18.3 (100.0)	19.4 (100.0)	115.3	120.6
(60.1)	(44.7)	(45.1)	(48.9)	(48.9)	126.5	131.0
(39.9)	(55.3)	(54.9)	(51.1)	(51.1)	106.2	112.2
100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	116.0	115.8

第二表 昭和27.28年(暦年及び年度)

整理 番号	年次 項目	昭和9~ 11年	昭和27年		昭和28年	
		A	B 暦年	C 年度	D 暦年	E 年度
1	第一次産業	2.9	1,232.7	1,217.6	1,277.9	1,300.5
2	第二次産業	4.4	1,573.4	1,645.8	1,839.3	1,870.4
	鉱山	0.3	199.1	202.6	187.6	183.6
	建設業	0.5	197.5	210.3	253.9	265.5
	製造業	3.6	1,176.8	1,232.9	1,397.7	1,421.3
3	第三次産業	7.1	2,229.2	2,343.0	2,752.0	2,813.1
	卸売小売業	2.0	811.5	844.1	955.9	964.8
	金融保険不動産業	1.5	224.0	241.0	307.3	318.1
	運輸通信その他の公 益事業	1.5	406.3	427.1	490.4	496.7
	サービス業その他 公務	1.6	551.0	567.2	693.9	728.7
	公務	0.5	236.4	263.6	304.5	304.8
4	小計(国内国民所得)	14.4	5,035.3	5,206.4	5,869.2	5,984.0
5	海外よりの純所得	0	△ 8.1	△ 11.0	△ 17.0	△ 19.1
6	産業別国民所得(4+5)	14.4	5,027.2	5,195.4	5,852.2	5,964.9
7	(控除)官公事業剰余等	0.4	42.9	35.9	59.9	73.2
8	(控除)法人所得(法人税 及留保)	0.7	391.4	412.5	513.9	497.5
9	(控除)社会保険負担	0.1	109.2	115.6	128.3	131.9
10	(加算)政府の負債利子	0	34.7	36.3	42.4	44.4
11	(加算)振替所得	0.3	150.6	171.0	195.0	201.1
12	個人所得 (6-7-8-9+10+11)	13.5	4,669.0	4,838.7	5,387.5	5,507.8
13	個人税	0.5	347.1	364.9	385.1	391.7
14	個人可処分所得 (12-13)	13.0	4,321.9	4,473.8	5,002.4	5,116.1
15	個人消費支出	11.0	3,587.3	3,762.9	4,291.4	4,415.1
16	海外への純送金	-	△ 10.6	△ 9.9	△ 7.7	△ 7.7
17	個人貯蓄(14-15-16)	2.0	745.2	720.8	718.7	708.7
18	実質国民所得 (同上指数)	14.4 (100.0)	17.2 (119.4)	17.7 (122.9)	19.2 (133.3)	19.3 (134.0)
19	一人当実質所得 (同上指数)	(円) 210 (100.0)	201 (95.7)	206 (98.1)	222 (105.7)	222 (105.7)
20	実質個人消費支出 (同上指数)	11.0 (100.0)	13.1 (119.1)	13.7 (124.5)	14.8 (134.5)	15.0 (136.4)
21	一人当実質消費支出 (同上指数)	(円) 160 (100.0)	153 (95.6)	159 (99.4)	171 (106.9)	172 (107.5)

産業別国民所得と個人所得との関連

(単位 10億円)

構成比					対前年比	
A	B	C	D	E	D/B	E/C
19.8	24.5	23.4	21.9	21.8	103.7	106.8
30.8	31.3	31.7	31.4	31.4	116.9	113.7
2.3	4.0	3.9	3.2	3.1	94.2	90.6
3.2	3.9	4.1	4.3	4.5	128.6	126.3
25.3	23.4	23.7	23.9	23.8	118.8	115.3
49.4	44.4	45.1	47.0	47.1	123.5	120.1
13.6	16.1	16.3	16.3	16.2	117.8	114.3
10.4	4.5	4.6	5.2	5.3	137.2	131.9
10.4	8.1	8.2	8.4	8.3	120.7	116.3
11.8	11.0	10.9	11.9	12.2	125.9	128.5
3.2	4.7	5.1	5.2	5.1	128.8	115.6
100.0	100.2	100.2	100.3	100.3	116.6	114.9
0	△ 0.2	△ 0.2	△ 0.3	△ 0.3	-	-
100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	116.4	114.8
-	-	-	-	-	139.6	203.9
-	-	-	-	-	131.3	120.6
-	-	-	-	-	117.4	114.1
-	-	-	-	-	122.2	122.3
-	-	-	-	-	121.4	115.0
100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	115.4	113.8
3.7	7.4	7.5	7.1	7.1	110.9	107.3
96.3 (100.0)	92.6 (100.0)	92.5 (100.0)	92.9 (100.0)	92.9 (100.0)	115.7	114.4
81.5 (84.6)	76.8 (83.0)	77.8 (84.1)	79.7 (85.8)	80.2 (86.3)	119.6	117.3
-	△ 0.2 (△0.2)	△ 0.2 (△0.2)	△ 0.2 (△0.2)	△ 0.2 (△0.2)	72.6	77.8
14.8 (15.4)	16.0 (17.2)	14.9 (16.1)	13.4 (14.4)	12.9 (13.9)	96.4	98.3
-	-	-	-	-	111.6	109.0
-	-	-	-	-	110.4	107.8
-	-	-	-	-	113.0	109.5
-	-	-	-	-	111.8	108.2